

【調査結果の概要】

1 令和6年6月30日現在の在庫量

令和6年6月30日現在における1農業経営体当たりの米の在庫量は311kgとなり、前年同月に比べ3.1%減少となった。

このうち精米を除く在庫量は296kgとなり、前年同月に比べ3.3%減少となった。

表1 令和6年6月30日現在における米の在庫量（全国・1農業経営体当たり）

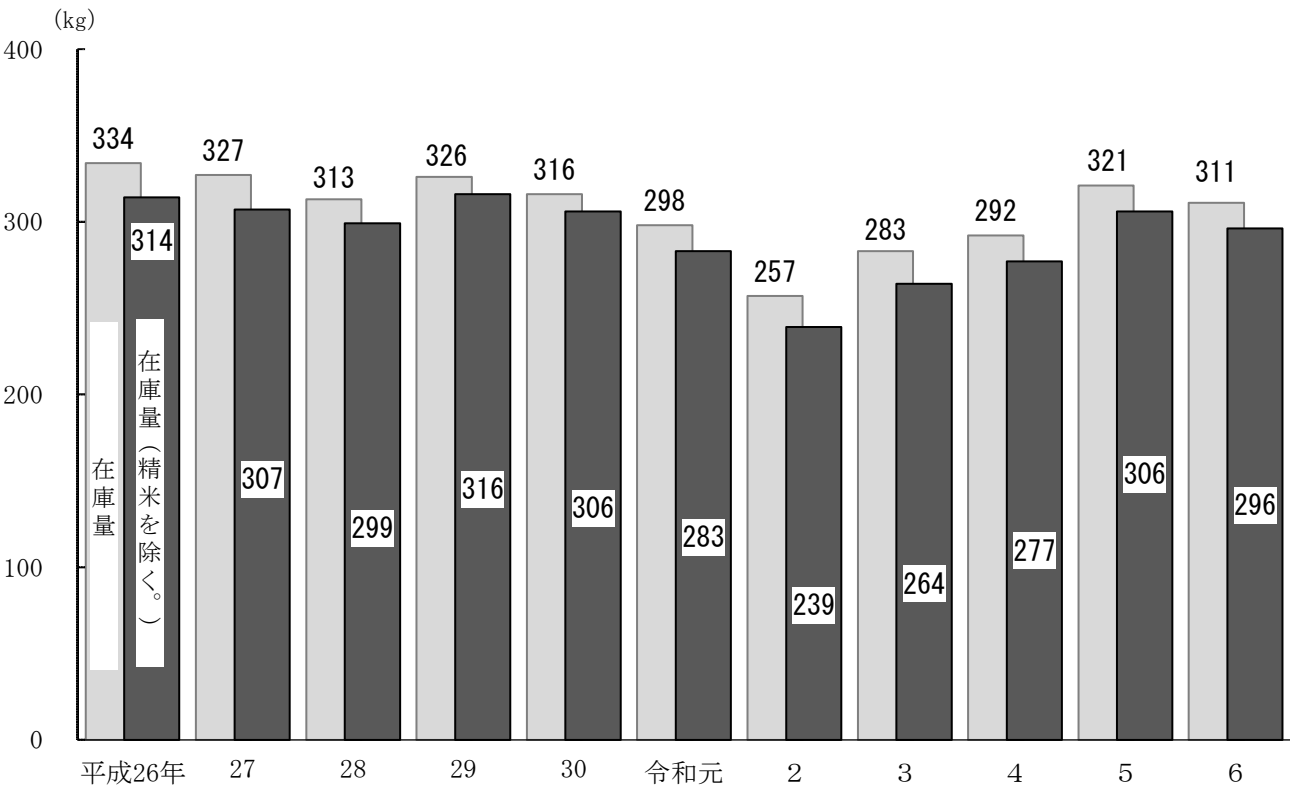
区分	令和5年 6月30日現在	令和6年 6月30日現在	前年同月との比較	
			対差	増減率
	kg	kg	kg	%
在庫量	321	311	△ 10	△ 3.1
うち精米を除く。	306	296	△ 10	△ 3.3

注：1 在庫量とは、農業経営体が保管している主食用の米穀の量をいい、販売予約済又は手付金受領済のものであっても、現品を当該農業経営体以外の者に引き渡していないものを含む（以下同じ。）。

2 玄米換算した数値である（以下同じ。）。

3 数値は主食用の米（もち米を含む。）の数値である（以下同じ。）。

図1 6月30日現在における米の在庫量の推移（全国）



注：調査対象については、平成30年（平成29年調査）までは販売農家、令和元年（平成30年調査）～令和4年（令和3年調査）は農業経営体、令和5年（令和4年調査）からは「農業経営統計調査 営農類型別経営統計」の調査対象のうち水稻を作付けた農業経営体である。

2 令和5年の米の収穫量、販売量、在庫量等

- (1) 令和5年(令和5年6月～令和6年5月)における1農業経営体当たりの米の収穫量は1万590kg、販売量は9,985kg、自家消費量は379kgとなり、前年に比べそれぞれ834kg(8.5%)の増加、817kg(8.9%)の増加、4kg(1.1%)の増加となった。
- (2) 令和6年5月31日現在の1農業経営体当たりの米の在庫量は430kgとなり、前年に比べ12kg(2.7%)の減少となった。

表2 米の収穫量、販売量、在庫量等(全国・1農業経営体当たり)

区 分	令和4年	5	前年との比較	
			対 差	増減率
	kg	kg	kg	%
収 穫 量	9,756	10,590	834	8.5
購 入 量	127	137	10	7.9
販 売 量	9,168	9,985	817	8.9
無 償 譲 渡 量	280	283	3	1.1
自 家 消 費 量	375	379	4	1.1
5月31日現在の在庫量	442	430	△ 12	△ 2.7

注： 5月31日現在の在庫量は、令和4年は令和5年5月31日現在の在庫量であり、令和5年は令和6年5月31日現在の在庫量である。

3 令和5年の米の販売先別販売量の割合

令和5年における1農業経営体当たりの米の販売先別販売量の割合は、JA等が最も多く66.5%、次いで卸・小売業者が19.1%、一般消費者等が9.6%、外食事業者が2.0%の順となった。

図2 令和5年の米の販売先別販売量の割合(全国)

